

ES/1 NEO

MF シリーズ *CS* シリーズ

V05L21R2

Release News Letter

Performance Web Service

機能修正

改版履歴

日付	版数	内容
2022/02/01	1	V05L21R2 リリース

目次

第1章	Performance Web Service 閲覧機能.....	1
1.1.	機能修正	1
1.1.1.	ログインページが無限ループしてしまう問題の修正.....	1
1.1.2.	グラフ削除機能でグラフが削除されない.....	2
第2章	変更一覧.....	3
2.1.	本リリースより、出力される値（数値／文字列）、表示の変更一覧	3
2.1.1.	変更一覧	3

第1章 Performance Web Service 閲覧機能

1.1. 機能修正

1.1.1. ログインページが無限ループしてしまう問題の修正

分類		数値変更	表示変更	特記事項
機能変更	機能修正	-	-	-

○現象

Performance Web Service 閲覧機能にログインすると、ログインが失敗し、ログインページの無限ループが発生していました。

○発生条件

- ES/1 バージョン : V05L20R2
 条件 : 以下の発生手順を満たす場合
- ・管理者設定機能 – 認証設定 – 「ログイン ID / パスワード保存機能を有効にする」をオンで登録し
 - ・閲覧機能 – 「ログイン」画面で「次回から自動的にログイン」をオフにして、ログインした場合

○原因

「次回から自動的にログイン」をオフにしてログインした場合、Performance Web Service では「自動ログイン不可」として自動ログイン時に使用する Cookie の ID、パスワードに空文字を設定しています。

Performance Web Service V05L20R2 より、Tomcat 7 に代わり、Tomcat 9 を使用しており、空文字の設定値が Tomcat のバージョンにより異なっていました。

・Cookie の空文字設定

- V05L19、Tomcat 7 : "" (ダブルクォーテーション 2 個)
 V05L20、Tomcat 9 : (空文字)

この Cookie の設定値の違いにより、ログインページで自動ログイン可能と誤って判断し、以下のように無限ループに陥っていました。

1. ログインページへアクセス
2. 自動ログインの判断を誤り、ログイン完了として HOME に遷移
3. ID、パスワードが入っていないためエラーとし、ログインページへ遷移
4. (以下、2. 3. の繰り返し)

○対応

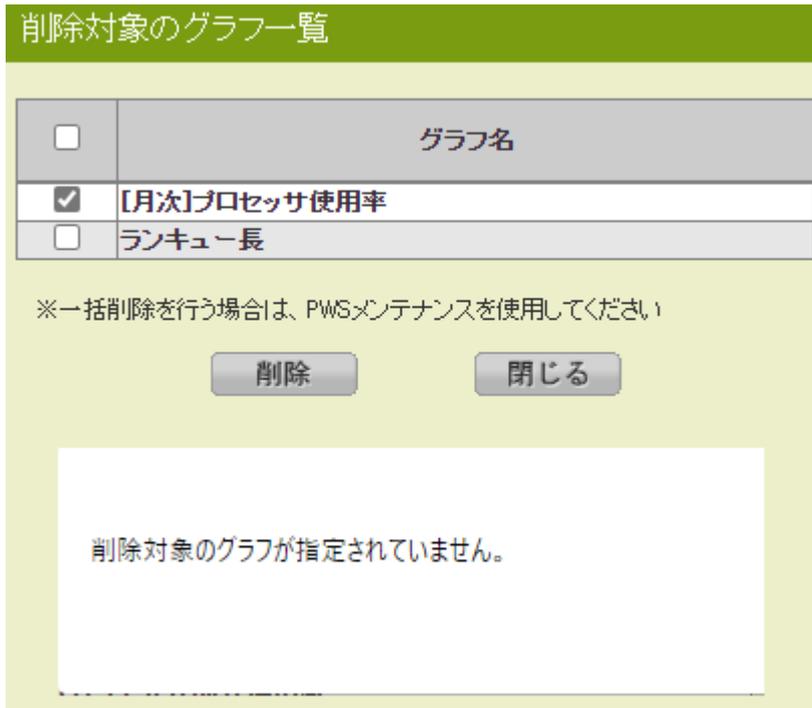
Cookie の空文字設定が上記のいずれであっても、「自動ログイン不可」として扱うように修正しました。

1.1.2. グラフ削除機能でグラフが削除されない

分類	数値変更	表示変更	特記事項
機能変更	機能修正	-	-

○現象

Performance Web Service 閲覧画面のグラフ削除機能で削除ボタンをクリックした際に、「削除対象のグラフが指定されていません。」と表示されてグラフが削除されませんでした。



○発生条件

ES/1 バージョン : V05L20R2 以前

○原因

対象ダイアログのチェック済みのチェックボックスを確認するロジックに誤りがあり、削除対象を確認できないためエラーとなっていました。

○対応

削除対象のグラフを正しく削除できるように修正しました。

第2章 変更一覧

2.1. 本リリースより、出力される値（数値／文字列）、表示の変更一覧

2.1.1. 変更一覧

数値変更	表示変更	プロダクト	内容
		Performance Web Service 閲覧機能	ログインページが無限ループしてしまう問題の修正
		Performance Web Service 閲覧機能	グラフ削除機能でグラフが削除されない

数値変更 : 本バージョンの適用により、出力される値（数値/文字列）に変更がある場合に●が付きます。

表示変更 : 新規項目追加等により、レイアウトが変更した場合に●が付きます。